

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2001. 11. 28

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）倉橋（幡多小）福井（伊島小）

倉橋さんが復活です。いきなり色々なモノを持ち込んでくれて、とっても充実した会になりました。

【エネルギー・プラザ科学教室】石浦

12月22日に中国電力エネルギープラザで行う科学教室の現在までの分担は、①吹きゴマ（高松）②紙巻きゴマ（倉橋）③紙とんぼ（福井）になっています。お手伝いか可能な人は石浦先生までご連絡ください。まだ間に合います。

【網膜剥離の手術の話】倉橋

興味本位ではいけないのですが、手術前後について詳しいお話を聞かせてもらいました。飛蚊症（本当に蚊が飛ぶ様な像が見えるそうです）になったら要注意。すぐ眼科に行ったほうが良いそうです。タウリンが良いということでサザエをたくさん食べたそうですが、サザエを食べると疲れもとれるのかなあ？

【発熱反応】福井

海苔に入っている乾燥剤の生石灰（湿っていないもの）をビンに入れ水を入れます。温度計を入れるとグングン温度が上がっていきます。 $\text{CaO} + \text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{Ca}(\text{OH})_2$ という発熱反応が起きているからだそうです。反応が終わった後の水は石灰水ですから二酸化炭素の検出に使えます。石灰水に二酸化炭素を入れると白濁するのは、 $\text{Ca}(\text{OH})_2 + \text{CO}_2 \rightarrow \text{CaCO}_3 + \text{H}_2\text{O}$ という化学反応が起きて水に溶けない炭酸カルシウム（ CaCO_3 ）が水中を漂うからだそうです。

【吸熱反応】福井

重曹（炭酸水素ナトリウム）とクエン酸をいずれも少量手のひらにとって混ぜ、そこに水を数滴たらすとシュワ～といって泡立ち、ひんやりしてきます。これは吸熱反応により本当に温度が下がったためだそうです。

【ひねり万華鏡の制作】倉橋

倉橋先生が開発した『ひねり万華鏡』が東京の科学技術館で行われた『万華鏡コンテスト』で佳作に選ばれたそうです。これを記念して（？）みんなで実際に作ってみました。

【このほかの資料】

- ・「明暗を利用した不思議星座版」（倉橋）
- ・「紙で作る太陽高度測定器」（倉橋）
- ・「紙で作る立体迷路」（倉橋）
- ・「紙で作る月高度測定器」（倉橋）
- ・「ペーパーキューブ（パズル）トトロ版・ハム太郎版・自由工作版」（倉橋）
- ・「簡単にできるチョークのリサイクル」（福井）

